

3D レベル調整

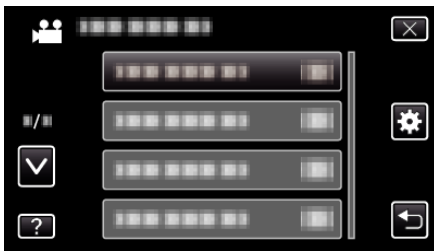
3D 映像を視聴するときに立体感が強い、または弱いことがあります。このようなときは、視差調整(3D レベル調整)をすることにより、立体感を変えることができます。

設定	内容
+2	数値が大きい → 調整量が増加 数値が小さい → 調整量が減少
+1	
0	
-1	
-2	

1 "MENU"をタッチする



2 "⚙️"をタッチする



3 "3Dレベル調整"をタッチする



ご注意:

- 視差をつけすぎると、3D に見えない場合があります。
- 視差調整を行っても二重に見える場合には、直ちにテレビの表示を 2D 表示にしてください。また、必要に応じて液晶モニターの表示を 2D 映像にしてご使用ください。

メモ:

- 被写体によっては視差を調整しても 3D 効果が得られないことがあります。このようなときは、2D 映像で視聴してください。
- 被写体によっては映像が曲がって見えたり、画面の端が黒くなったりすることがあります。
- シーンによっては被写体が 2 重に見えることがあります。手動で視差を調整したり、テレビの画質などを調整すると、見えにくくなる場合があります。このようなときは 2D 映像で視聴してください。(お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください)